平成２６年度　国立吉備青少年自然の家教育事業

ネット依存症にならないための親子学習会

平成２６年６月１日（日）

１．事業の目的（趣旨・ねらい）

この学習会は、子どもたちが深刻化するネット依存症に陥らないように，ネット環境に接する前の発達段階，小学校低学年から高学年までの全校児童とその保護者を対象に学習したことを家庭でも実践してもらうことを目指す。

２．事業の概要

（１）開催日

平成２６年６月１日（日）

（２）参加者

吉備中央町立下竹荘小学校　全校児童２２名とその保護者１７家族・学校教職員

（３）場所

吉備中央町立下竹荘小学校　体育館

岡山県加賀郡吉備中央町湯山１０１４

（４）講師

環太平洋大学・就実大学・岡山県立一宮高等学校

非常勤講師　　筒井　愛知　氏

（５）企画・運営のポイント

○　全児童とその保護者を対象に，ネットや携帯電話の使い方についてワークショップをとおして，親子で安全に利用できるように正しい知識と理解が図れるようにした。

３．活動の内容等

（１）日程

６月１日（日）	
9:40	開会式
9:50	講義・ワークショップ
10:50	閉会式

（２）活動の状況

開会式

アイスブレイク

講義

ワークショップ

４．成果・課題

（１） 満足度

事業全体の満足度　１００％

（２）成果

○　ネットや携帯電話を利用する上で自分自身が知っておくべきことや，上手に付き合うために気を付けることなどをワークショップを活用して，親子で楽しく学ぶことができた。

また，携帯電話やメールに頼らずにコミュニケーションを上手にとっていくことの大切さについても学ぶことができた。

（３）課題

○　ネット依存の問題は，子どものころからの正しい使い方とつきあい方が大切であることが，このたびの学習会で確認されたことから，こうした学習機会を定期的に保障していくことが必要である。

担当：企画指導専門職　河本　潤